

新篠津村開村720年記念イベント

8月21日～23日

尾形香三夫・蒼野甘夏 陶芸と日本画の「共宴」



陶芸家の尾形香三夫さんと日本画家の蒼野甘夏さんによる「新篠津村開村一二〇年記念展」が自治センター大ホールで行われました。尾形さんは、希少で独特のオリジナルな技法が日本・海外でも注目されており、今回は、特徴的な作品50点が展示されました。蒼野さんは、30歳から日本画を学び、数々の賞を受賞し、東京・大阪を中心に全国各地で個展を開くなど活躍されています。今回は、人物画を中心に縦1・8メートル、横4メートルの大作2点を含む約20点が展示されました。また、22、23日には、会場ロビーでジャズライブが行われ、会場がより一層芸術的空氣に包まれました。

8月28日

新篠津村開村一二〇年記念 花火大会

しのつ公園で花火大会が行われ、約四千発の色鮮やかな花火が打ち上がり、来場者から大きな歓声があがりました。



8月30日

杉良太郎 講演会&歌謡ショー

村中学校体育館で杉良太郎さんによる講演会と歌謡ショーが行われました。開場時間前から外には長い列ができ、楽しみにしていた村民の方々で会場内の席はあっという間に埋まりました。講演会では、福祉についてのお話し、芸能活動の経験談をお話しいただきました。

歌謡ショーでは、新曲をはじめ、代表曲の「すきま風」を歌っていただき、会場内に大きな拍手が湧き上がりました。

